

事業所名

アフタースクールLepus 2

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8 年

2 月

15 日

| | | | | | |
|-----------|---|---|--|--------|------------------|
| 法人（事業所）理念 | 「安心」「成長」「自立」を基本理念としています。 すべての土台、基礎となる「安心」できる環境を作ること大切に、「安心」の中で「成長」を図り、「自立」を目指した「成長」をお手伝い致します。 | | | | |
| 支援方針 | ・職員やお友達との丁寧な関係づくりを大切にします。一人ひとりの個性を理解、尊重し自分のペースで楽しみながら活動を行い、個別療育や小集団での支援を実施していきます。 ・PC（Word、Excel、PowerPoint、タイピング等）の練習を日課に取り入れ将来就職に向けた技能習得を行います。 ・理学療法士の専門的知識を生かし個別、小集団での活動を行います。 | | | | |
| 営業時間 | 10 時 | 30 分から | 18 時 | 30 分まで | 送迎実施の有無 あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 日々の健康状態の把握や、基本的な生活リズム、生活スキル獲得に向けての支援 （健康チェック（通所時の顔色や様子の観察、把握、体温チェック等）、衣食住のスキル（整理整頓、調理、片付け、身だしなみ）、スケジュール等の視覚支援など） | | | |
| | 運動・感覚 | 理学療法士による専門的支援、身体機能の向上と感覚の統合、身体的発達と環境適応能力の向上に向けての支援 （粗大運動、巧緻性を育むことが出来る制作活動、目と手の協調性運動、力のコントロール、危機管理能力の向上など） | | | |
| | 認知・行動 | 将来就職に向けたPC（Word、Excel、PowerPoint、タイピング等）の練習。 数や時間、空間認知能力の向上など認知機能の発達を促せるような支援（時間・買い物学習（お金のやりとり）、ソーシャルスキルトレーニング、ルール遊び、戸外活動等） | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 言語習得、コミュニケーション手段を活用し、自分の思いを伝える、相手の気持ちを考えることが出来るよう、コミュニケーション能力の向上を支援 （お友達とのやり取りを楽しむ集団活動や遊び、個別のふれあい遊び、月ごとの季節の行事、イベント（ハロウィン、クリスマスなど）） | | | |
| | 人間関係 社会性 | グループ活動や外部との交流での活動を通し、ルールやマナーを学び、集団への参加がうまくなるよう支援 （ルールのある集団レクリエーション、季節の行事、屋外活動、さまざまな体験活動等） | | | |
| 家族支援 | 保護者が安心して子育てを行うことができるよう、児童の発達段階や特性についての理解を促し、日常の不安や困り感に対して、相談援助を行う（兄弟児を含む）。日々の活動やご家族での情報を共有できるよう、送迎時に様子の伝達、連絡帳などで情報共有していく。 | 移行支援 | 就学、進学における支援の連続性を図るため、情報共有、連携を行っていく。 | | |
| 地域支援・地域連携 | 通所する児童に関わる関係機関等との連携を図りながら、安心して適切な支援が受けられるよう、支援していく。また、地域資源（公共施設等（図書館、資料館等）の活用、職場見学や体験、地域の行事など社会参加への支援を行っていく。 | 職員の質の向上 | 計画的に施設内外の研修への参加、色々な資格取得を推奨し職員の質の向上を図ります。 | | |
| 主な行事等 | 長期休み（春休み、夏休み、秋休み、冬休み等）での屋外活動や、毎月の季節の制作・イベント（ハロウィン、クリスマスなど）、遠足、社会見学、買い物学習、就労移行事業所や他事業所（放課後等デイサービス）、学童等との交流会、クッキング、避難訓練、消防署見学等、お誕生日会、職場見学や体験などを実施。 | | | | |